

13102 教育原理 I a、b Principles of Education I		1 年次～ 前期 2 単位	
担当者	矢田 訓子	履修可能学科	E Pc必 C W F
		関連資格	教職必・保育必・社教・学芸必(Pc)
サブタイトル	教育の理念と仕組み—今日の教育思想とその歴史—		
授業内容 ・ ねらい	<p>受講者が、すべての教育実践のかなめである教育の基本原則を理解すること、教育に関する基礎的基本的な知識と考え方を獲得することが本講義の目標です。</p> <p>本講義では、教育の理念と仕組みについて、教育の歴史、特に教育の思想の変遷を整理し概観することを通じて検討します。そして、この知見に受講者のこれまでの教育経験を関連付けながら、今日の私たちの社会での教育の捉え方・考え方を検討します。</p>		
授業計画	<p>講義のテーマは以下の通りです。</p> <p>(1)オリエンテーション—「教育原理」とは何か (2)「教育」とは何か①—教育と学習との関係 (3)「教育」とは何か②—教育の起源 (4)教育思想の源泉—古代ギリシア・アテネの教育 (5)近代社会の契機と教育—ルネサンスの教育改革 (6)近代学校の構想 —近代学校の教育方法・内容 (7)近代公教育の成立とその性格① —近代公教育の三原則</p> <p>(8)近代公教育の成立とその性格② —学校制度の確立 (9)日本における近代公教育制度の確立 (10)「新教育運動」とその取り組み —子ども中心主義的教育理念 (11)現代的教育課題①—教育の現代化 (12)現代的教育課題② —「確かな学力」と「生きる力」 (13)現代的教育課題③—学校-家庭-地域の連携 (14)現代的教育課題④—日本の教育のゆくえ (15)改めて「教育」とは何かを考える—まとめ</p>		
教科書 参考書	教) 小沢周三・影山昇・小沢滋子・今井重孝著『教育思想史』有斐閣Sシリーズ（有斐閣、1993） 授業にて資料を配布します。 参) 授業にて随時提示します。		
評価方法	学期末の試験及び、授業内に課すレポート、および授業参加態度に基づいて総合的に判断します。なお、具体的な配点については、第一回講義にて説明します。		
事前準備学習 履修条件等	原則として、実際の講義回数の3分の1以上を欠席した者は、受講放棄とみなします。		